

Rie Asai

& Nagoya Virtuosen

箏
浅井りえ



ヴァイオリン
矢口十詩子



ヴァイオリン
井上絹代



ヴァイオリン
石橋直子



チェロ
岩田彩子



コントラバス
佐渡谷綾子



クラリネット
井上京



ピアノ
森下典子



オーボエ
稲吉沙香



愛 Amore

Japan to the World !

世界が待ちこがれた愛の珠玉のハーモニーが、今ここに。

箏アーティスト 浅井りえ 「愛」

Koto Artist Rie Asai "Amore"



題字 湯浅 樹

- 1 安寧の祈り 第一楽章
Rie Asai: Pray for harmony, peace and tranquility CP1 "Towards the Light"
- 2 安寧の祈り 第二楽章
Rie Asai: Pray for harmony, peace and tranquility CP2 "Wishing Jewel"
- 3 安寧の祈り 第三楽章
Rie Asai: Pray for harmony, peace and tranquility CP3 "Peaceful Waves"
- 4 ハンデル ラルゴ
Handel: Ombra mai fu
- 5 バッハ G線上のアリア
J.S. Bach: Air on the G String BWV 1068 No.2
- 6 マスカーニ カヴァレリア・ルティカーナより間奏曲
Pietro Mascagni: Cavalleria Rusticana/ Intermezzo
- 7 さくらさくら
Japanese Traditional

- 演奏
箏: 浅井りえ
■名古屋ヴィルトゥオーゼン
ヴァイオリン: 矢口十詩子
ヴァイオリン: 井上絹代
ヴァイオリン: 石橋直子
チェロ: 岩田彩子
コントラバス: 佐渡谷綾子
クラリネット: 井上京
オーボエ: 稲吉沙香
ピアノ: 森下典子



CLUTCH RECORDS

衣裳提供 東シルクきもの



株式会社 末廣堂

平和を紡ぐ箏アーティスト浅井りえが、
名古屋ヴィルトゥオーゼンと奏でる『愛』の響き。

日本が誇るアーティスト達の珠玉のハーモニーが、悠久の時を越え、世界に波動する。

現代の「天の岩戸びらき」第1弾！

Profile

箏 浅井りえ

箏アーティスト・作曲家。3歳で初舞台。幼少期より子役として芸能界で活動。NHK「邦楽のひととき」、カンボジア・パイロンTV、愛知県『伎芸精髓～あいちのエスプリ～』、婦人画報「美しいキモノ」等メディア出演多数。

作曲家としても近年ヒット曲を輩出。浅井りえ作曲『安寧の祈り』は、祈りの曲として国際的に評価され、世界各国から招聘をうける。世界遺産シュテファン大聖堂や浅草神社、椿大神社等グローバル活動と共に奉納演奏に尽力。

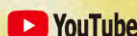
箏・三絃を、母である箏曲千景の家元浅井大美子（地域文化功労者、愛知県表彰）に師事。アセアン60周年記念カンボジア芸術文化祭、日本・オーストリア150周年記念ウィーン国立歌劇場ジャパンカルチュラルフェスティバル、世界遺産シュテファン大聖堂他、世界15カ国にて演奏するなど、グローバルなアーティスト活動を展開。

英国国立ウエルズ大学経営大学院修士課程 MBA with distinction 修了、東京大学大学院教育学研究科研究生修了。国際交流基金日米センター NPO フェロー。日本青年会議所人間力大賞外務大臣賞受賞。

オリジナルアルバム

「安寧の祈り」（2023年1月25日発売）「Once in a Blue Moon」（2023年3月25日発売）

箏曲千景の会浅井りえ
YouTube チャンネル



Instagram :
koto_artist_rie



ヴァイオリン 矢口十詩子

名古屋市立菊里高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部器楽科弦楽専攻卒業、同研究科修了。

1999年、アフィニス文化財団より奨学金を得てロンドンのロイヤル・カレッジ・オブ・ミュージックに留学、ディプロマを取得。2001年に帰国リサイトを開催、読売新聞にて「名古屋地区における貴重なヴァイオリニストである。」と評される。2005年名古屋市民芸術祭2005審査員特別賞を受賞。名古屋フィルハーモニー交響楽団2ndヴァイオリン首席を経て現在アシスタントコンサートマスターを務める。

ザ・ストリング名古屋、名古屋ヴィルトゥオーゼン、トリオ de ランチ等のメンバーとしても多彩な演奏活動を行っている。菊里高等学校音楽科非常勤講師。



ヴァイオリン 井上絹代

愛知県立芸術大学卒業。ヴァイオリンを故松本貞雄、野上紘子、中村桃子の各氏に師事。

1977年名古屋フィルハーモニー交響楽団入団。1989年ベルリン留学、ヴァイオリンを安永徹氏に、室内楽をクラウス・ヘルヴィヒに師事。ベルリン交響楽団に出演すると共に、室内楽でも活動をする。帰国後は、名古屋ヴィルトゥオーゼンのメンバーとして、ウィーンフィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター、R.ホーネック、F.シュティイデ等と共演。名古屋フィルハーモニー交響楽団退団後は室内楽奏者、オーケストラの客演奏者として活動している。



ヴィオラ 石橋直子

5歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学卒業。同大学研究科修了。（22歳でヴィオラに転向する。米・コロラド州アスペン音楽祭に参加。霧島国際音楽祭にて特別奨励賞を受賞。南日本テレビ放送賞を受賞するほか数々のコンクールに入賞する。

桐朋学園創立記念祝典での演奏をはじめオーケストラとの共演、リサイタル、その他にレコーディングからポップアーティストのサポートメンバー等ジャンルを問わず幅広く活動する。）桐朋オーケストラアカデミー嘱託演奏員を務め、兵庫芸術文化センター管弦楽団を経て現在名古屋フィルハーモニー交響楽団首席ヴィオラ奏者。

名古屋市立菊里高校音楽科、名古屋芸術大学、及び愛知県立芸術大学、各非常勤講師。第14回名古屋音楽ハンクラブ賞を受賞。



チェロ 岩田 彩子

名古屋市立菊里高校音楽科を経て、東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。京都市立芸術大学大学院音楽研究科修了。第23回読売中部新人演奏会出演。これまでにチェロを林良一、菊地知也、河野文昭、上村昇の各氏に師事。現在、愛知県を中心に様々なオーケストラでの客演、室内楽活動をはじめ、後進の指導にもあたっている。また、2008年より賛同する音楽家を中心に多様な形での室内楽による、小児病棟や養護学校などを中心とした、演奏会に行くのが困難な児童に向けてのコンサート活動を積極的にしている。その他、ジャズや、ライブサポート、レコーディングなどジャンルを問わず活動中。チェロカルテットカリヨンメンバー。抱っこ合唱団マママの主宰をはじめ、良質な音楽教育の普及活動にも力を入れ、弦楽器の指導者講習会や勉強会なども定期的に主宰している。室内楽の演奏、指導も数多く行っており、トリオの指導及び共演者は年間100名を超える。名古屋音楽大学非常勤講師。日本ソリフェージュ研究協議会、日本音楽教育学会正会員。2017年よりアッセンツィナゴヤ音楽部門ディレクター。



コントラバス 佐渡谷綾子

神奈川県相模原市出身。6歳よりピアノを習い、9歳でコントラバスを始める。東京音楽大学付属高校を経て、東京藝術大学音楽学部卒業。第15回宝塚ベガ音楽コンクール入賞。第3回秋台音楽コンクールコントラバス部門第1位、および総合優勝である山口県知事賞受賞。

2016年5月にコントラバスリサイタルを南麻布セントレホールで開催。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトや、PMF、東京オペラの森に参加。また、山田和樹率いる横浜シンフォニエッタや、故田中千香子のもと集まったレポリューションアンサンブルにも出演。2015年1月1日より、名古屋フィルハーモニー交響楽団のコントラバス奏者として活動。現在首席奏者。今までに永島義男、西田直文、山本修、黒木岩寿、斎藤順の各氏に師事。名古屋芸術大学非常勤講師。



クラリネット 井上 京

九州大学卒業。在学中より、九州交響楽団においてオーケストラ、室内楽の演奏活動を始める。1981年名古屋フィルハーモニー交響楽団に入団。1988年よりベルリン国立音楽大学にて、クラリネットをベーター・リークホフ教授に、室内楽をクラウス・ヘルヴィヒ教授に師事。ベルリン芸術週間 (Fest Wochen) に出演するとともに室内楽でも活動を行った。独奏者としても、モーツァルト・クラリネット協奏曲、協奏交響曲、シユターミッツ・クラリネット協奏曲、協奏交響曲等を名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演。室内楽でもウィーン・フィルメンパー、P.シユモールド、E.オッテンサー、R.ホーネック等と共演するなど多彩な活動を行っている。また指揮者としては、管弦楽団「袖」で2019年よりモーツァルト連続演奏に取り組んでいる他、名古屋フィルハーモニー交響楽団・ニューイヤーコンサートなどで、毎年ウィーン音楽を紹介している。豊田市ジュニアオーケストラとは指導者であると共にアメリカテロイト公演に指揮者として同行し、好評を博す。



オーボエ 稲吉沙香

蒲郡市出身。桜丘高等学校音楽科卒業。くらしき作陽大学音楽学部音楽学科卒業。愛知県を拠点にオーケストラ、吹奏楽などで演奏活動を行いながら、レッスンやリード製作にも力を入れている。オーケストラ・アンサンブル金沢、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、日本センチュリー交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団に客演。山本直人、菅付章宏各氏に師事。パロックオーボエを尾崎清子氏に師事。



ピアノ 森下典子

愛知県名古屋出身。南山高等・中学校女子部、武蔵野音楽大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。同大学卒業公演会、読売新聞新人演奏会など、他多数コンサートに出演。ソロの他、二台ピアノや弦楽器、声楽などの伴奏でコンクールやコンサートに出演している。これまでに藤井博子、桐山春美、徳川愛子の各氏に指示。現在、名古屋音楽学校講師。（公財）日本ピアノ教育連盟会員。

